

アクスルシャフトに過大な力を与えないために

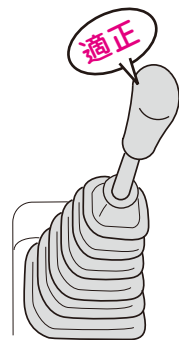
発進

適正な発進段で発進する

車両発進時には、適正なギヤ段を選択してください。

適正なギヤ段は、積載状態(空車 / 積車)や道路条件(平坦路 / 登り / 下り)、トレーラ連結状態(連結時 / 非連結時)によっては変わってくる場合があります。高いギヤ段で無理に発進するとアクスルシャフトに過大な力が作用し破損の原因になります。

* 適正なギヤ段については取扱説明書をご参照ください。



適正なギヤ段で

変速

適正な回転数でクラッチをつなぐ

クラッチをつなぐ時には、適正なエンジン回転数で行ってください。

また、急にクラッチをつなぐことは避けてください。

高い回転数でつないだり、急につないだりすると、アクスルシャフトに過大な力が作用し破損の原因になります。



適正な回転数で

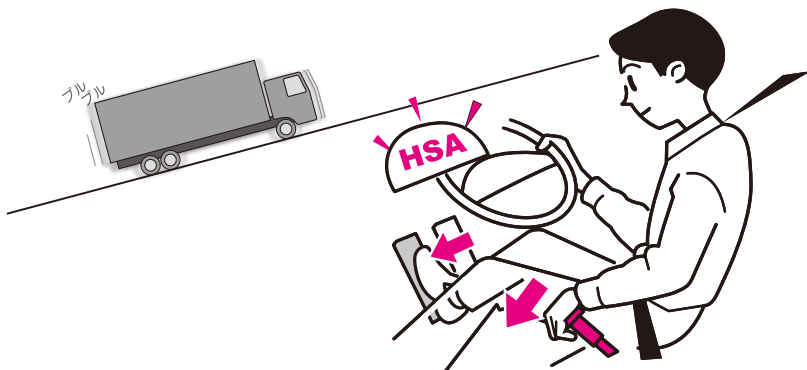
坂道発進・停止

適正な回転数でクラッチをつなぐ

坂道での発進時には、車両が後ずさりしやすくクラッチ操作が急になりやすいので、パーキングブレーキ、HSA を使用して発進してください。

スムーサー G の場合には、マニュアルクラッチは使用せず、オートクラッチ制御のまま、適切な発進段を選択し、アクセルペダルを踏み込み、発進してください。

* 定積時、勾配 8% 以上の条件で停車するときは、HSA ではなく、パーキングブレーキを使用してください。



坂道ではパーキングブレーキ、HSA を使用する

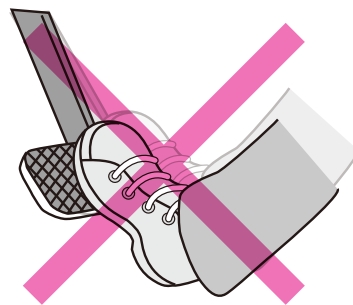
クラッチの使用

スムーサー G 車

マニュアルクラッチは微速走行時のみに使用する

スムーサー G には、低速での走行性確保のため、クラッチペダルを装備していますが、クラッチペダルは、5km/h 以下の微速走行時のみにご使用ください。

スムーサー G のクラッチ制御は、通常、自動で行われるため、クラッチペダルの操作は不要です。通常発進でのクラッチペダル操作は、高回転数でのクラッチ接続操作、急なクラッチ接続操作、を引き起こす恐れがあるため、避けてください。



通常発進にはクラッチペダルは使用しない